

## 自然農法交配種「自農 T-33」

甘みが強く、フルーツのようなオレンジ色の中玉トマト

### 特性

耐病性の大玉トマトと橙色で甘みの強いミニトマトを掛け合わせた一代交配種。

1. 萎凋病 (F:R-1、2)、ToMV (Tm2a)、半身萎凋病、葉かび病、サツマイモネコブセンチュウに耐病性の中玉トマト。
2. 果実は硬玉で裂果の発生が少ない。1果重は約45～50g。果形は腰高で、果色は鮮やかなオレンジ色でツヤがある。
3. 糖度は8.0程度あり、食味は酸味が控えめで甘みを感じやすく、フルーツのような食感。
4. 草勢は中強程度でスタミナがある。節間はやや長く、小葉のため草姿はすっきりとする。
5. シングル花房で着果性に優れ、1花房あたり8～10果程度着果する。
6. カロテン含量が市販の中玉オレンジトマトの約7倍 (※当社調べ)



※当社調べ：当センター研究圃場で栽培し、完熟果を第三者機関 (財)日本食品分析センター) に分析依頼

### 適応性

夏秋栽培に最も適します。



### 利用

- ・サラダやサンドイッチなどの生食のほか、加熱すると甘みが凝縮されピザに最適です。

(公益財団法人) 自然農法国際開発研究センター

〒390-1401 長野県松本市波田 5632-1

TEL: 0263-91-1011

自然農法センターWEBサイト: <https://www.infrc.or.jp/>

ミライタネWEBサイト: <https://miraitane.jp/>

copyright@ (公財)自然農法センター allright reserved.